第２回 中野市観光振興審議会　次第

日　時　令和８年９月４日(金) 午前 10 時 00 分
場　所　中野市役所４階　会議室 43

１　開　　会

２　あいさつ

３　観光・商業振興施設のあり方の答申案について

４　そ の 他

５　閉　　会

令和８年　月　日

中野市長　湯本　隆英　様

中野市観光振興審議会
会　長　　佐々木　真

観光・商業振興施設のあり方について（答申）

令和８年７月 27 日付け８第 1556 号で諮問のあった「観光・商業振興施設のあり方」について、下記のとおり答申します。

記

慎重に審議した結果、３施設（観光会館・日本土人形資料館、まちなか交流の家、中野陣屋・県庁記念館）を統合し、観光振興施設として、中野陣屋・県庁記念館に新たな文化・交流拠点を形成する方針は適当であります。

なお、統合の具体化にあたっては、次の点に配慮されるよう申し添えます。

１　施設の機能・配置に関すること

統合後の施設が利用しやすく、魅力ある拠点となるよう、展示・体験スペースの配置、事務所・トイレ等の設備、駐車スペース等の団体客への対応などについて、利用者目線で検討を進めること。

２　施設の目標・役割に関すること

施設としての目標を設定し、地域の観光振興に資する施設となるような取り組みを行うこと。街の回遊性を高め、より多くの来訪につながる仕組みづくりを進めること。